

第2次日進市子ども読書活動推進計画 補訂編

「市立図書館と学校図書館の新たな連携」

1.補訂編を加える理由

令和4年3月、第2次子ども読書活動推進計画の策定後、デジタル社会の進展により本市でも以下にあげるように学校図書館を取り巻く状況が大きく変化しました。

令和4年度、小中学生の読書環境の改善を図るため、デジタル田園都市国家構想に基づく補助金を活用し市立図書館と学校図書館の連携事業を開始しました。

令和5年2月、市立図書館のシステムと連携した学校図書館システムを導入、市立図書館が学校図書館の図書費を所管し、新たな連携の道を開きました。

現在、学校電子図書館の導入による市内小中学生の読書機会の増加や学校図書館司書との連携など新たな子ども読書活動推進の取組を行っています。

これを受けて、今後取り組むべき新たな実施策などを挙げ、補訂編としてまとめて追加をするものです。

2.学校図書館の現状と課題

【現状】

市立図書館と学校図書館の連携として以下の施策を実施しました。

〈令和4年度以降に実施した施策〉

①学校図書館の所管を学校教育課から図書館に変更

- ・図書費及び電子書籍使用料を図書館が管理
- ・学校図書館業務の支援、司書の育成

②タブレットによる読書機会の創出

- ・令和5年度 タブレットに学校電子図書館のアイコン設置
- ・令和6年度 自宅の機器から学校電子図書館にアクセス可能
- ・令和5年度 小学校社会科副読本の電子化
- ・令和6年度 多読のための英語電子書籍の導入

なお、学校図書館における、書籍数、貸し出し冊数などの状況は補訂編資料のとおりです。

【課題】

学校電子図書館の利用対象外になる高校生への取組強化が必要です。

3.基本目標と取組

《基本目標》

- (1)学校図書館の支援強化
- (2)学校電子図書館の利用促進
- (3)学校図書館司書との連携強化と育成

【取組】

- (1)学校図書館の支援強化
 - ①学校図書館の蔵書更新
 - ・古い本や傷んだ本の買替を進めます。
 - ・市立図書館から学校図書館への蔵書を移管します。
 - ②団体貸出と予約配本の強化
- (2)学校電子図書館の利用促進
 - ①学校電子図書館の充実
 - ・読み放題パッケージを中心とした蔵書構成とします。
 - ・授業や学校における必要性を考慮して選書します。
 - ・日進市独自資料の登録を強化します。
- (3)学校図書館司書との連携強化と育成
 - ①連携強化と育成
 - ・オンライン会議による情報交換や相談を実施します。
 - ・学校図書館司書を対象とした研修を実施します。